

おおむた

輝

人き

(株)四郎國光

刀匠 小宮 治氣^{はるき}さん



伝統を守りながら、
刀作りに励みたい



火の粉が飛び散り、火傷は日常茶飯事な刀鍛冶の作業

小学生の頃、鍛冶場で作業している父の姿に感銘を受け、刀匠になろうと決意しました。高校卒業後、奈良の刀匠・河内國平さんへ師事し5年間修業し、平成15年に文化庁の作刀承認を受け刀匠となり、以来、鍛冶一筋の道を歩んでいます。刀は玉鋼を原料に時間をかけて作り上げていくため、毎回プレッシャーとの戦いです。その分、納得のいく作品に仕上がったときの喜びはひとしおですね。居合用にと、注文を受けて作ることが多く、仕上がりを喜んでもらえることもうれしいです。

名刀に近づくよう刀作りに励む日々ですが、今年、日本美術刀剣保存協会主催の新作名刀展で、寒山賞という名誉ある賞を受賞することができ、驚くと同時に大変光栄に思っています。今回の作品に手応えは感じていましたが、特賞までとは思っていませんでしたので、まさかという感じです。

刀剣乱舞のゲームの影響で、かつてないほど日本刀がブームとなっています。女性の方を中心に皆さん本当に熱心で詳しいんですよ。日本刀が持つ美しさ、その歴史や背景などに魅力を感じ、刀鍛冶の公開イベントなどにも足を運んでもらうため、とても有り難く思っています。日本刀は、千年以上前に作られたものがそのままの状態に残っていたり、その製造工程も基本的には変わっていないかったりと、他には無い貴重な文化だと思っています。これからも今以上の作品を作りだせるよう努力し、日本刀の伝統を守っていききたいです。

今月の逸品 日本のカルタ発祥の地・おおむた

日本・大牟田再発見！かるた

三池カルタ・歴史資料館

開館時間 10:00 ~ 17:00

休館日 毎週月曜日・最終木曜日

☎ FAX 0944-53-8780

制作:大牟田中央小学校

発行:平成30年

このカルタは平成30年度の大牟田中央小学校の5、6年生が中心となって制作したもので、大牟田の魅力や国内の世界遺産が紹介されています。120セットを制作し、同校と交流のある南米パルーや北海道の羅臼の小学校にも寄贈されました。同校では、今後卒業記念として卒業生に贈呈する予定にしています。

